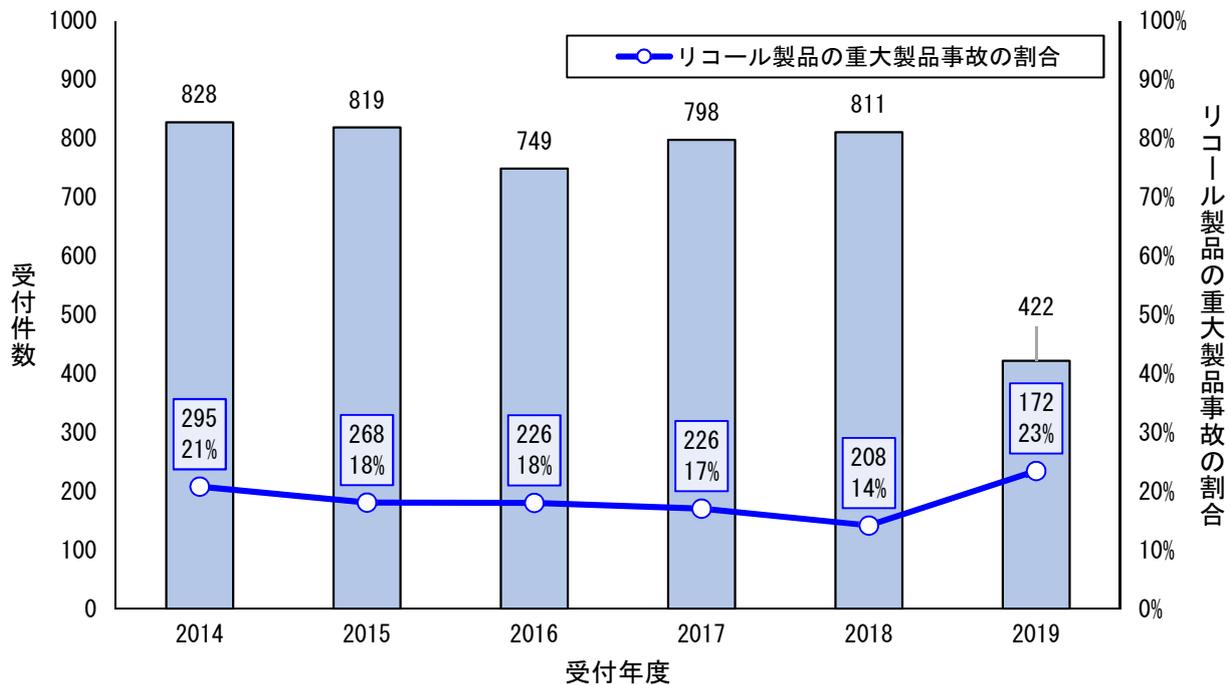


リコール情報を見逃さずに事故を防ぐ
～身の回りの製品がリコール製品か確認しましょう～

リコール製品の重大製品事故^{※1}に要注意です。NITE が受け付けた重大製品事故のうちリコール^{※2}製品の重大製品事故の割合^{※3}は、2014年度から2018年度にかけて21%から14%へ推移していましたが、2019年度（8月末現在）は23%あり、9%増加しています。リコール製品の重大製品事故を防ぐために、リコール情報の入手方法や注意点、近年の事故事例を紹介し、広く注意喚起を行います。



受付件数の推移

※件数及び割合は、2014年度から2018年度までは年間の総数、2019年度は8月31日までの総数。

■2019年度に受付が多かったリコール製品

<p>自転車</p>   <p>https://www.bscycle.co.jp/info/2019/6624 https://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/2019-06-24/</p>	<p>エアコン</p>  <p>http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html</p>
<p>電気こんろ</p>  <p>http://www.denki-konro.jp/</p>	<p>ノートパソコン</p>  <p>https://batterycheck.dynabook.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&country=JP&lang=ja</p>

製品事故情報報告・公表制度が始まった2007年5月から2019年8月末までにNITEが受け付けた重大製品事故11,562件のうち、リコール実施後に発生した重大製品事故であり、かつ、事故の原因が製品起因による事故^{※4}（以下、「リコール後の重大製品事故」という）が、1,336件発生しています。

事故の被害状況を見ると、1,336件のうち、死亡事故2件、重傷事故79件発生し、被害者数は死亡6人、重傷82人に上っています。また、火災事故は1,257件で全体の94%を占めています。

リコール開始から10年以降であっても死亡事故のような重大な事故が発生しています。また、リコール製品の中古品を使用したり、リコール製品と知りつつ使用し続けたりして発生した事故もあります。今まで問題なかったからといってリコール製品でないとは限りません。身の回りの製品が、リコール製品かどうか確認しましょう。

リコール製品を使用し続けると重大な事故が発生するおそれがありますので、リコール製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、販売事業者や、製造・輸入事業者に連絡してください。リコール情報を見逃さず、事故を未然に防ぎましょう。

■リコール製品による重大製品事故を防ぐために

1. お手持ちの製品について

○リコール製品を持っているか確認する

- ・インターネットを利用して、情報を入手する。

(消費者庁の「リコール情報サイト」 <https://www.recall.caa.go.jp/index.php>)

- ・最新のリコール情報を事業者ホームページなどから入手する。
- ・新聞、折り込みチラシ、雑誌、ダイレクトメールなどリコール情報を見逃さない。

○リコール製品を持っていた場合

- ・リコール製品と分かったら、不具合がなくても使用を中止し、事業者に連絡する。

2. 今後、購入する製品について

○ユーザー登録をする。



(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故情報。

(※2) 事業者の製品安全を確保する活動のうち、消費生活用製品による事故の発生及び拡大の可能性を最小限にすることを目的とした、製品の回収、交換、点検、修理、注意喚起など。

(※3) 2019年度8月31日までに受け付けた案件。重複を除いた事故発生件数で計算。

(※4) 事故原因が製品の不具合や劣化によるもの。長期間の使用による経年劣化も含む。

1. リコール後の重大製品事故の発生状況

(1) 被害状況

2007年度から2019年度までのリコール後の重大製品事故1,336件について、図1に「被害状況」を示します。被害状況は、死亡事故2件、重傷事故79件発生し、被害者数は死亡6人、重傷82人に上っています。また、火災事故は1,257件で全体の94%を占めています。

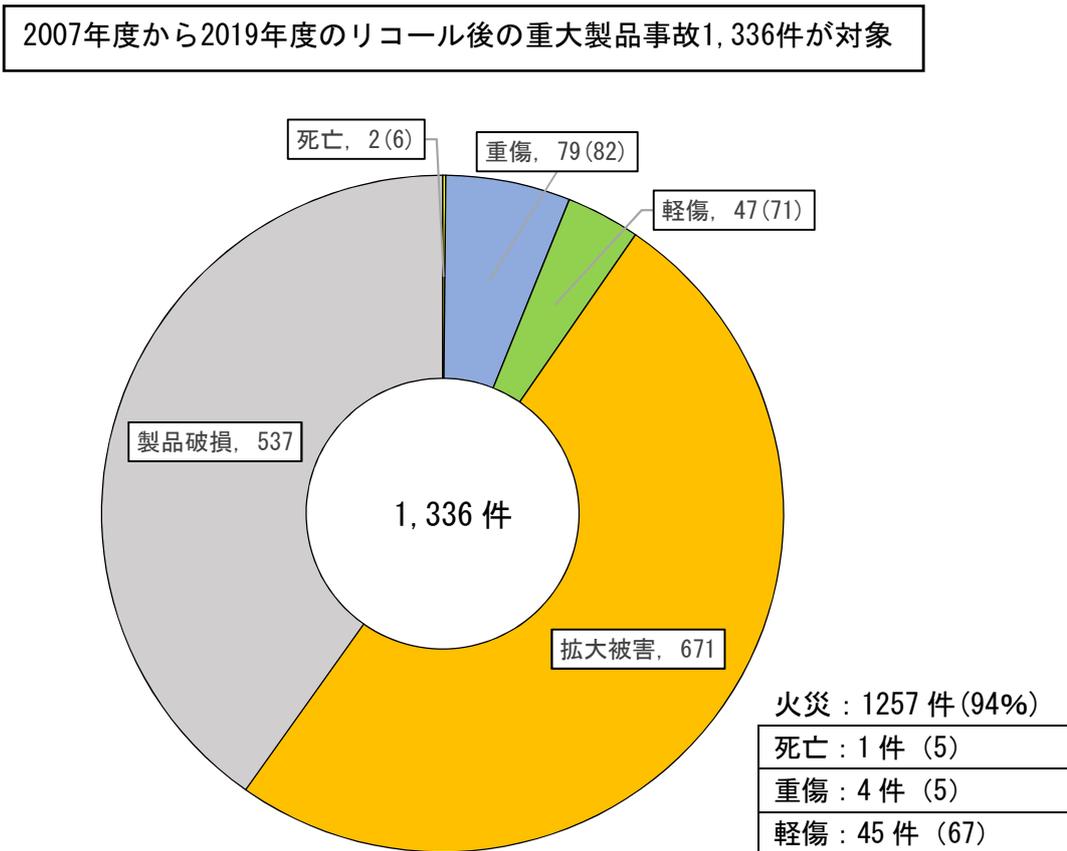


図1 被害状況

※ () は被害者数

2007年度から2019年度までのリコール後の重大製品事故1,336件のうち、死亡事故が発生した製品を表1に示します。

表1 死亡事故が発生した製品 (2007年度～2019年度)

品名	事業者名	リコール実施日	死亡事故件数	事故発生年度
加湿器	T D K (株)	1999/01/27	1 (死亡5、重傷1、軽傷6)	2012
ポータブルトイレ	積水化学工業 (株)	2002/05/01	1 (死亡1)	2013

(2) リコール実施後の事故発生状況

2007年度から2019年度までのリコール後の重大製品事故1,336件について、図2に「リコール実施後の事故発生状況」を示します。

リコール開始から88%（1,336件中1,182件）が10年以内に発生していますが、10年以降でも死亡事故のような重大な事故が発生しています。

リコール実施から10年以上経過した後に発生した事故には、石油給湯器や石油ふろがまの部品が劣化して油漏れが起き、引火した例などがあります。

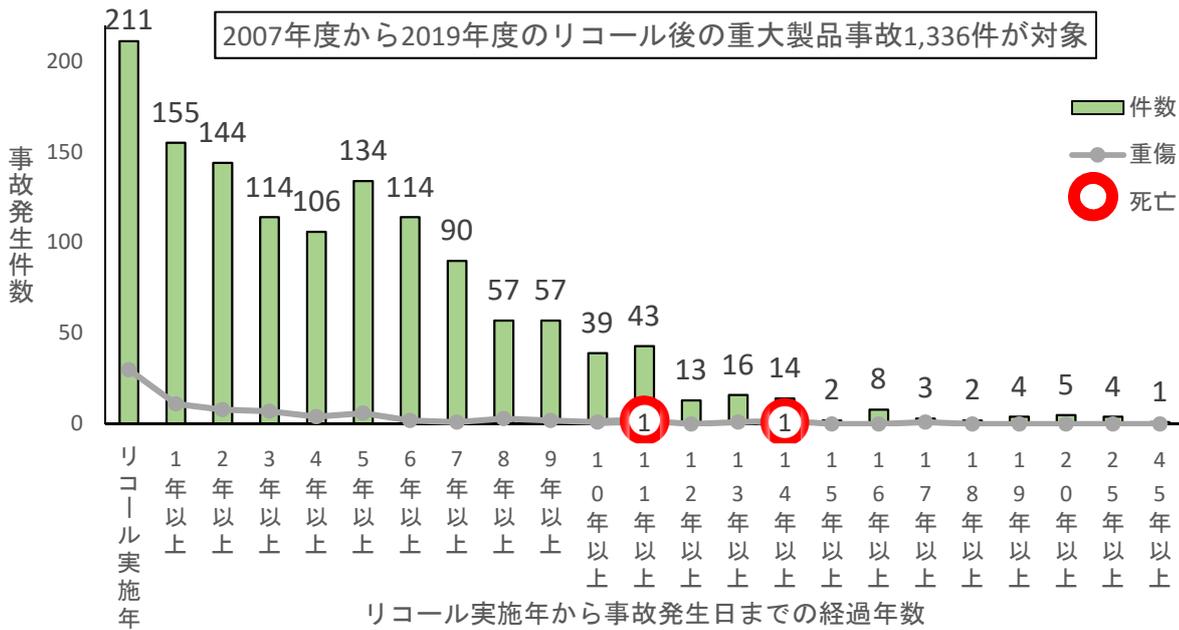


図2 リコール実施後の事故発生状況

(3) 入手先による事故発生状況

2007年度から2019年度までのリコール後の重大製品事故1,336件のうち、入手先が中古品だと判明した78件について、図3に「中古品の事故発生状況」を示します。リコール製品と知らずに譲り受けたものや、購入したものなどで事故が発生しています。中古品を入手する時は、リコール製品か確認して下さい。また、中古品に不具合があっても使用し続けたため、発生した事故もあります。

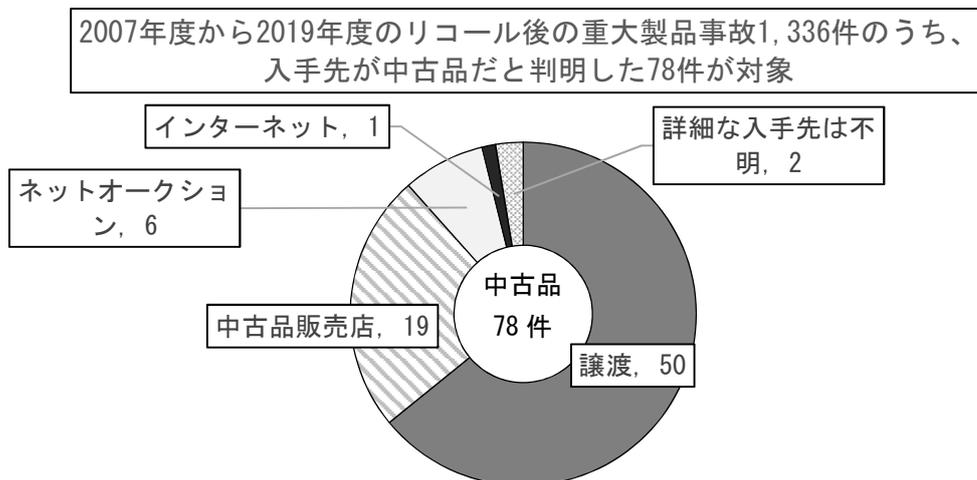


図3 中古品の事故発生状況

(4) 近年の事故発生状況

近年の事故発生状況について、2014年度から2018年度の5年間のリコール後の重大製品事故431件のうち、事故発生件数の多い上位9製品を表2にまとめました。

表2 2014年度～2018年度における事故発生件数の多い上位9製品

品名 (対象台数)	事業者名など	リコール 開始日 ^{※6}	事故発 生件数
	事象		
電気こんろ (739,070)	小形キッチンユニット用電気こんろ協議会	2007/7/4	26
	身体等が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入り、上に置かれていた物が発火。		
電気ストーブ (18,940)	ユアサプライムス (株)	2016/3/19	20
	強弱切替え用に使われている部品が不良品であったため、異常発熱し出火。		
石油ふろがま (693,965) 追いだき付石油給湯器 (99,002)	(株)長府製作所	2007/7/28	16
	修理・点検時に点検用コネクタを戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せずに出火。		
石油給湯機 (189,944(東陶機器)、180,900(ノーリツ))	東陶機器 (株) (現: TOTO (株)) (株)ノーリツ	2007/07/09 2006/12/04	14
	電磁弁に使用されているパッキンが劣化し、油漏れが発生したため漏れた灯油に引火。		
電子レンジ (87,651)	(株)千石 (岩谷産業 (株)ブランド)	2008/11/25	13
	ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火。		
電気ストーブ (70,036)	燦坤日本電器 (株)	2013/03/11	11
	強弱切替え用に使われている部品が不良品であったため、異常発熱し出火。		
冷蔵庫 (737,080)	シャープ (株)	2012/4/16	11
	コンプレッサー始動用に使用されている起動用電気部品内の部品の品質不良により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損。		
ガス器具 (トーチバーナー) (35,368)	(製造) (株)旭製作所 (販売) 岩谷産業 (株)	2014/12/11	10
	ガスボンベ取付け部の固定ネジに締め付け不良があったため、ガスが漏れ、バーナーの火が引火。		
エアコン (642,081)	ダイキン工業 (株)	2004/10/18	9
	プリント基板のはんだ接続部で、はんだ量が少なかったため、繰り返し応力が掛かりはんだクラックが発生し、発煙・出火。		

(※6) 再社告されたものは、最新のリコール日。

2014年度から2018年度の5年間のリコール後の重大製品事故431件のうち、使用者のリコール把握状況が判明した116件について、図4に示します。リコールだと知っていたにもかかわらず、使用し続けたために事故が発生したものがあります。

2014年度から2018年度のリコール後の重大製品事件のうち、把握状況が判明した116件が対象

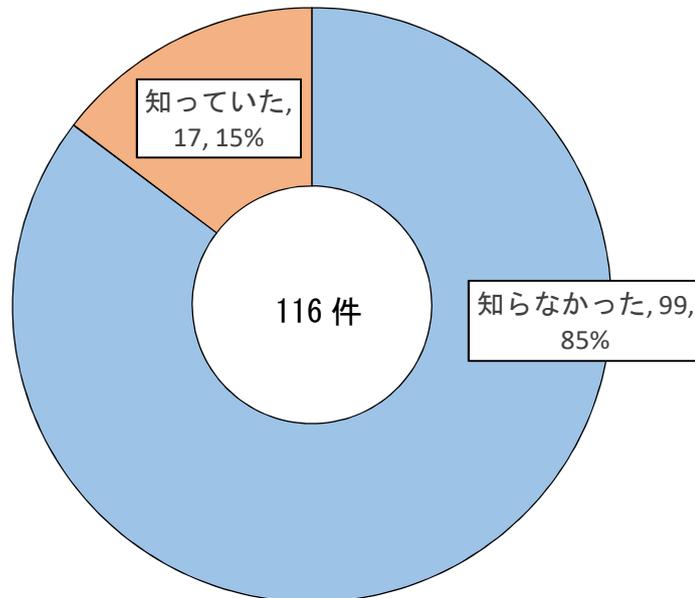


図4 使用者のリコール把握状況

2. 最近の事故の事例

2019 年度に発生したリコール後の重大製品事故を紹介します。

(ア) 自転車の事故^{※7}

ブリヂストンサイクル株式会社

リコール実施日 2019 年 6 月 24 日

事故発生年月日 2019 年 6 月 30 日

(東京都、重傷)

【事故の内容】

当該製品（電動アシスト自転車）で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右手首を負傷した。



【事故の原因】

現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。



(※7) 経済産業省の公表により。

近年（2014 年度から 2018 年度まで）のリコール後の重大製品事故を紹介します。

(ア) 伸縮式はしごの事故

長谷川工業株式会社

リコール実施日 2018 年 7 月 30 日

事故発生年月日 2019 年 1 月 24 日

(香川県、年齢不明・男性、重傷)

【事故の内容】

工事現場ではしごを使用中、転落し、負傷した。

【事故の原因】

はしごの支柱をロックする機構が十分な強度を有していなかったため、当該機構を構成するロックピンが事故発生以前の使用で変形し、さらにロックピンが変形した状態で使用した際に支柱のロックが外れやすい不完全な状態になってしまう構造であったことから、使用時の振動等でロックが外れて一気に支柱が縮み、バランスを崩して転落したのと考えられる。



(イ) 電気こんろの事故

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

リコール実施日 2007年7月4日

事故発生年月日 2019年1月1日

(石川県、年齢・性別不明、拡大被害)

【事故の内容】

電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生した。



【事故の原因】

身体等が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入り、電気こんろの上に置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。

(ウ) 電気ストーブの事故

ユアサプライムス株式会社

リコール実施日 2016年3月19日

事故発生年月日 2018年1月12日

(沖縄県、年齢・性別不明、拡大被害)

【事故の内容】

電気ストーブを使用中、電気ストーブ及び周辺を焼損する火災が発生した。



【事故の原因】

電気ストーブの強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。

(エ) 電子レンジの事故

株式会社千石 (岩谷産業株式会社 ブランド)

リコール実施日 2003年9月2日

事故発生年月日 2015年2月13日

(石川県、60歳代・女性、拡大被害)

【事故の内容】

中古品の電子レンジを使用中、建物を全焼する火災が発生した。



【事故の原因】

ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。

(オ) ノートパソコンの事故

パナソニック株式会社

リコール実施日 2017年12月6日

事故発生年月日 2017年12月8日

(大阪府、50歳代・男性、拡大被害)



【事故の内容】

ノートパソコンを充電中、ノートパソコン及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

バッテリーパックのリチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ、出火したものと考えられる。

【注意するポイント】

パソコンには、リコール製品の場合メッセージが表示される機種があります。リコール製品と分かった場合は、使用を中止し事業者に連絡してください。

リコール製品を持っているか確認する

○最新のリコール情報を入手する

事業者のホームページや消費者庁、経済産業省及びNITEなどはホームページでリコール情報を掲載しています。お持ちの製品がリコール製品かどうかを確認することが可能です。

製品が発売されてから数年後にリコールを実施したという事例や、型式などに限定せず、長期間使用していることを注意喚起している製品などもあります。

また、使用しなくなり、保管されていた製品がリコール製品だった事例もあるため、併せて注意が必要です。

消費者庁のリコール情報サイトにおいて、最新のリコール情報や、キーワードによるリコール情報の検索を行うことができます。

また、「リコール情報メールサービス」に登録することでリコール情報が提供されます。

<https://www.recall.caa.go.jp/index.php>



NITE ホームページにおいて、平成元年度（1989 年度）以降に製造事業者、販売事業者などの事業者が行ったリコール情報を収集したデータベースを公開しており、リコール情報の検索を行うことができます。

また、NITE が配信している Twitter (@NITE_JP) やメールマガジン (PS マガジン) には最新のリコール情報なども掲載しております

<https://www.nite.go.jp/jiko/jiko-db/recall/search/>

検索サイトを利用する場合は、「NITE リコール」などの単語で検索してください。



○リコール情報を見逃さない

事業者のホームページに掲載されているリコール情報は消費者が自ら検索などを行わなければ得られない情報ですが、それ以外にもダイレクトメールや新聞への広告、メールマガジンでの通知、事業者からの電話やファックス、直接訪問、販売事業者や流通事業者等を通じての連絡、配達地域指定郵便、テレビやラジオのCM、インターネット広告、電車内ポスターや駅ポスターへの掲示など、事業者側から積極的にリコール情報を発信しているものもあります。

事業者からの情報があれば、必ず確認して下さい。また、お手持ちの製品と似ていたり、見覚えがあったりする製品のリコール情報が目に止まるかもしれません。対象製品の可能性もあるため、必ず確認を行って下さい。

○リコール製品が問い合わせる

リコール情報を確認するには、製品の販売事業者や製造・輸入事業者にお問い合わせする方法もあります。

リコール製品を持っていた場合**○リコール製品を使い続けない**

リコール後の重大製品事故の中には、消費者がリコール製品と知りつつ使用を続けるうちに事故が発生した事例もあります。お使いの製品がリコール製品だと分かった場合は不具合が生じていなくても速やかに使用を中止し、事業者に連絡してください。

製品購入時に注意すべきこと**○ユーザー登録をする**

ユーザー登録をすることで、製品に不具合があった場合は、いち早くリコール情報を受け取ることができます。ユーザー登録ができる場合は、登録しておきましょう。

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 小田 泰由
担当者 柿原、向井、小寺

- 記者説明会当日
電話：03-3481-6566 FAX：03-3481-1870
- 記者説明会翌日以降
電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617

参考データ

リコール実施から10年以上経過した後に発生した事故のうち、事故発生件数の多い上位10製品について、表1に示します。

表1 リコール実施後からの期間別 事故発生件数の多い上位10製品

10年以上	件数	20年以上	件数
石油給湯機	22	こたつ	2
電子レンジ	17	電気乾燥機	2
石油ふろがま	17	換気扇	2
エアコン	15	ガスふろがま	1
電気ストーブ	11	冷温風機	1
電気こんろ	10	電気ファンヒーター	1
電気洗濯機	9	電気かみそり	1
充電器	5		
ゆたんぽ	5		
ガスこんろ	4		
照明器具	4		

2007年度から2019年度までのリコール後の重大製品事故1,336件のうち、入手先が判明した525件について、図1に「リコール製品の入手先別 事故発生状況」を示します。

2007年度から2019年度のリコール後の重大製品事故1,336件のうち、入手先が判明した551件が対象

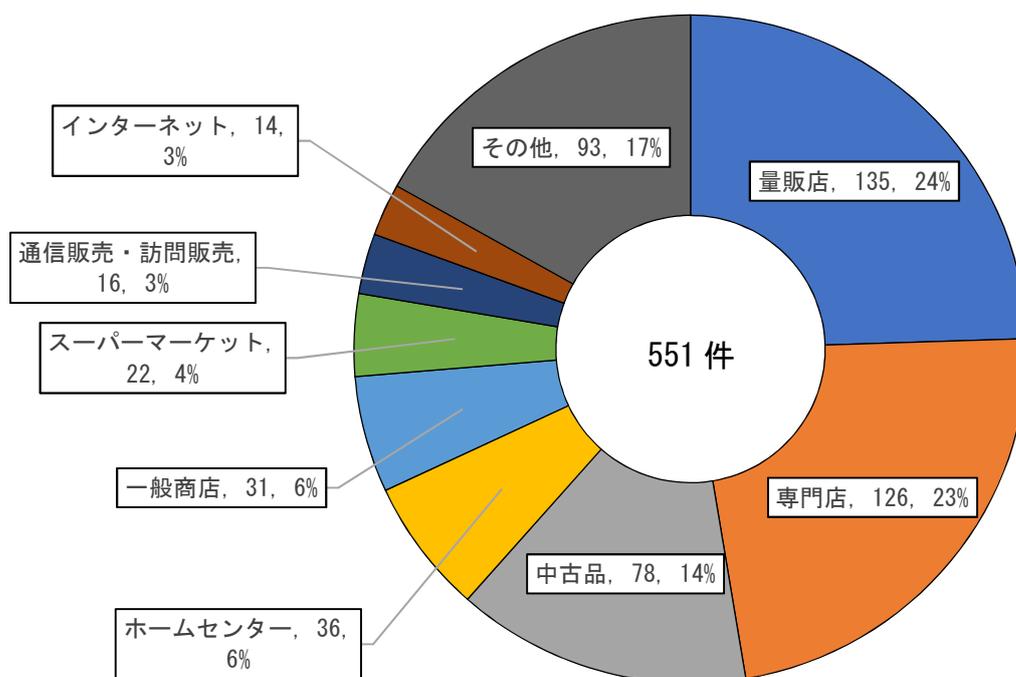


図1 リコール製品の入手先別 事故発生状況

近年のリコール情報

参考情報として、以下に2014年度から2019年度^{※1}にNITEが収集したリコールの実施件数^{※2}を図2に示します。

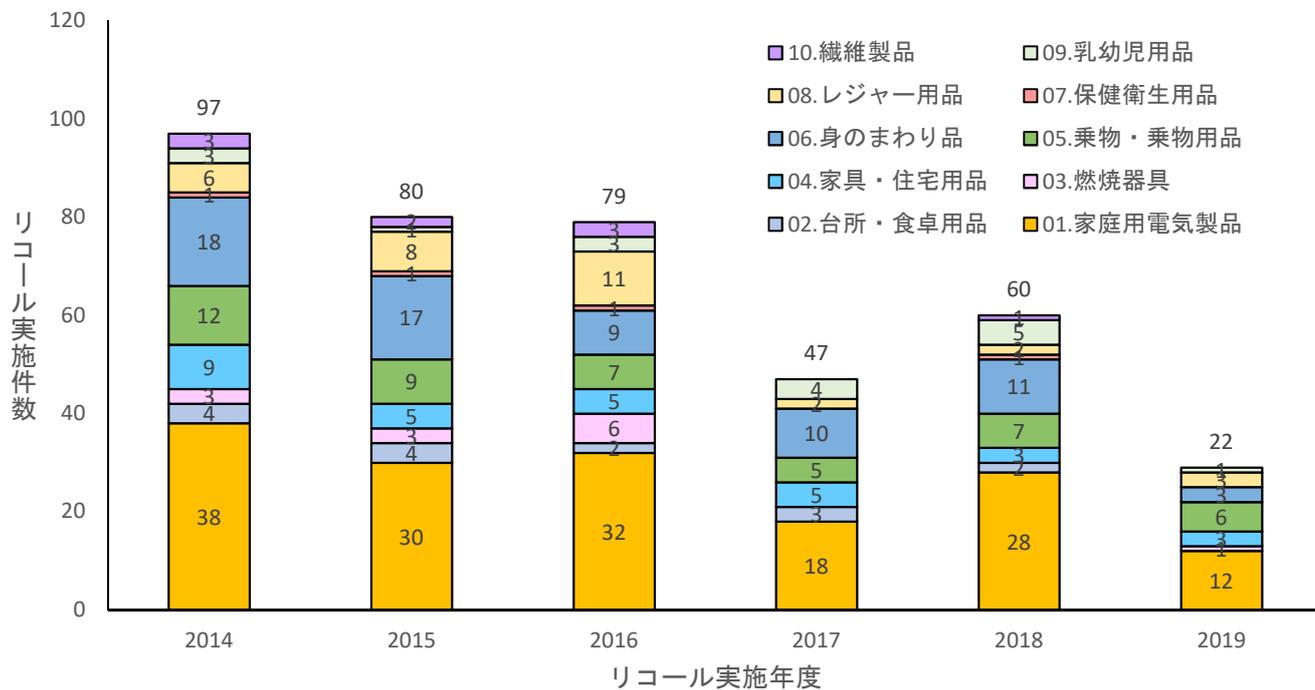


図2 リコールの実施状況

(※1) 2019年8月31日現在

(※2) NITEが収集し、NITE ホームページに掲載の許可を得たリコール情報

倒産した会社によるリコール製品の事故

リコール実施後に、倒産した事業者の製品で、継続して事故が発生しています。NITE が受け付けた重大製品事故のうち、リコール実施後に倒産した事業者は、4 社あります。そのうち、リコール実施から 10 年以上経過してもなお事故が継続して発生している株式会社萬品電機製作所のラジエントヒーター（電気こんろ）について併せて注意喚起します。

当該電気こんろは、外部からの大きな電気ノイズが流入したり、多量の水分が製品内に入り込んだ場合、誤作動して電源が入り、天面の上に置いたままにした水切りかごなどを焼損するおそれがあることから、2008 年 6 月にリコール（改修）が行われましたが、その後当該事業者が倒産したため、現在、対応を取ることができません。

対象の製品がありましたら、直ちにプラグを抜き使用を中止してください。

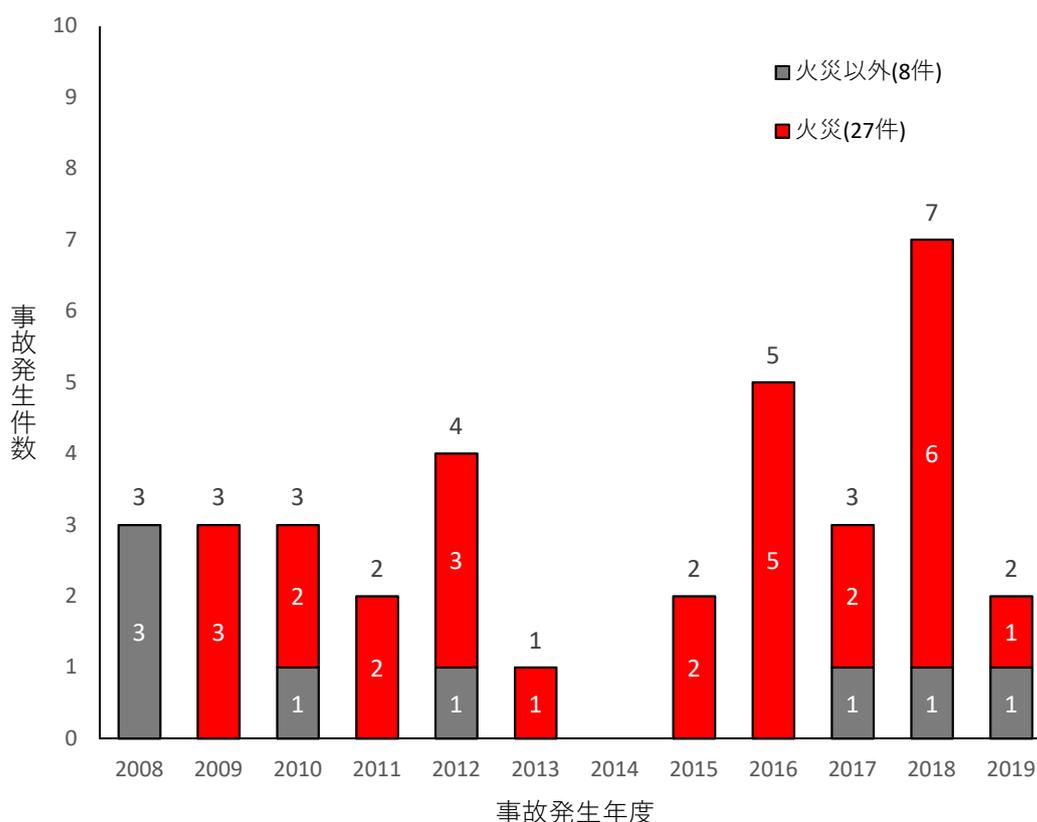


図3 (株) 萬品電機製作所（倒産）が製造した電気こんろの事故^{※3}

(※3) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

対象製品（機種番号）

MDS-113RE

IBI-227RE-2S

MDS-113REA

IBI-230RE-2S

MDS-113REB

MDS-218RE

MDS-218REA

MDS-218REB

MDS-233RE-2

MDS-233REB-2

MDS-233RE-2W

MDS-233REB-2W



写真1 事故品

機種番号は、操作パネル左端（赤枠内）に表示してあります。

リコール製品の詳細情報

以下のリコール製品について、詳細情報を掲載します。

1. 自転車 (ブリヂストンサイクル株式会社・ヤマハ発動機株式会社)
2. 電気こんろ (小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社)
3. 電子レンジ (岩谷産業株式会社)
4. 冷蔵庫 (シャープ株式会社)
5. エアコン (三菱重工サーマルシステムズ株式会社、ダイキン工業株式会社)
6. 空気清浄機 (ダイキン工業株式会社)
7. 電気ストーブ (ユアサプライムス株式会社、燦坤日本電器株式会社)
8. ノートパソコン (パナソニック株式会社、東芝クライアントソリューション株式会社)
9. ガストーチ ((製造) 株式会社旭製作所・(販売) 岩谷産業株式会社)
10. 石油給湯機 (株式会社ノーリツ・株式会社日立ハウステック・高木産業株式会社、長州産業株式会社・ネポン株式会社・高木産業株式会社・株式会社日本ボイラーメンテナンス社)
11. 石油ふろがま (株式会社長府製作所)
12. はしご (伸縮式、アルミニウム合金製) (長谷川工業株式会社)

1. 自転車

【事業者】

ブリヂストンサイクル株式会社 (法人番号：9030001041957)

ヤマハ発動機株式会社 (法人番号：2080401016040)

【リコール実施日】

2019年6月19日 (HP)

【製品名及び型式】

商品名、機種、型番、製造番号：

ハンドルロック「一発二錠」を搭載した自転車・電動アシスト自転車

(販売：ブリヂストンサイクル株式会社)

機種、型番、製造番号：https://www.bscycle.co.jp/pdf/important_20190624.pdf

ハンドルロック「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車 (販売：ヤマハ発動機株式会社)

機種、型番、製造番号：

https://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/2019-06-24/pdf/2019-06-24_list.pdf

【販売等期間】

ブリヂストンサイクルブランド：2003年9月～2015年5月

ヤマハ発動機ブランド：2004年10月～2015年1月

【リコール等の内容】

「一発二錠」を搭載した自転車・電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作が出来なくなるおそれがあるため。

【対処方法】

無償点検・改修

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

ブリヂストンサイクル株式会社 <https://www.bscycle.co.jp/info/2019/6624>

ヤマハ発動機株式会社 <https://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/2019-06-24/>

【問い合わせ先】

ブリヂストンサイクル「一発二錠」無償点検・改修お客様コールセンター

◆電話番号：0120-502-092

◆受付時間：9:00～18:00 (月曜日～日曜日)

ヤマハ発動機「一発二錠」無償点検・改修お客様コールセンター

◆電話番号：0120-801-309

◆受付時間：9:00～18:00 (月曜日～日曜日)



2. 電気こんろ

【事業者】

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社

クリナップ株式会社(法人番号 6011501006231)

サンウエーブ工業株式会社(現:株式会社LIXIL)(法人番号:8010601028126)

三協立山アルミ株式会社(現:三協立山株式会社)(法人番号:2230001010080)

タカラスタANDARD株式会社(法人番号:5120001015344)

東芝コンシューママーケティング株式会社(現:東芝ライフスタイル株式会社)
(法人番号:4010001116880)

株式会社日立ハウステック(現:株式会社ハウステック)(法人番号:6011401007577)

日立熱器具株式会社(現:日立グローバルライフソリューションズ株式会社)
(法人番号:8010401057011)

松下電工株式会社(現:パナソニック株式会社ライフソリューションズ社)
(法人番号:5120001158218)

松下電器産業株式会社(現:パナソニック株式会社アプライアンス社)(法人番号:5120001158218)

富士工業株式会社(法人番号:8021001013733)

三菱電機株式会社(法人番号:4010001008772)

【リコール実施日】

2007年7月4日

【販売等期間】

1977年～1988年 製造、販売(前面操作一口電気こんろ)(一部メーカーは1996年まで)

1985年～2004年 製造、販売(上面操作一口電気こんろ)

1977年～1996年 製造、販売(複数口電気こんろ)

【リコール等の内容】

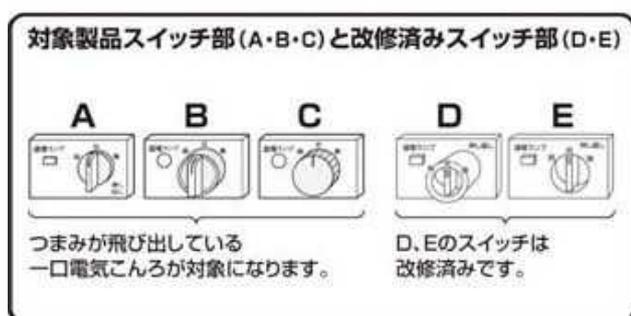
小形キッチンユニットの製品において、身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていた場合に、火災に至ることがあります。

協議会加盟会社が1990年から事故防止のため改修を実施してきましたが、改修を終えていない製品から事故が多発しています。

【対処方法】

無償改修

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

<http://www.denki-konro.jp/>



【問い合わせ先】

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名】

クリナップ株式会社 (法人番号 : 6011501006231)

0120-126-174 <http://cleanup.jp/>

サンウエーブ工業株式会社 (現 : 株式会社 LIXIL) (法人番号 : 8010601028126)

0120-1905-30 <https://www.lixil.co.jp/>

三協立山アルミ株式会社 (現 : 三協立山株式会社) (法人番号 : 2230001010080)

0120-202-436 <http://www.st-grp.co.jp/>

タカラスタンダード株式会社 (法人番号 : 5120001015344)

0120-200-805 <http://www.takara-standard.co.jp/>

東芝コンシューママーケティング株式会社 (現 : 東芝ライフスタイル株式会社)

(法人番号 : 4010001116880)

0120-668-401 <https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/>

株式会社日立ハウステック (現 : 株式会社ハウステック) (法人番号 : 6011401007577)

0120-524-852 <http://www.housetec.co.jp/>

日立熱器具株式会社 (現 : 日立グローバルライフソリューションズ株式会社)

(法人番号 : 8010401057011)

0120-256-557 <https://www.hitachi-gls.co.jp/>

松下電工株式会社 (現 : パナソニック株式会社ライフソリューションズ社)

(法人番号 : 5120001158218)

0120-116-484 <https://panasonic.co.jp/lis/>

松下電器産業株式会社 (現 : パナソニック株式会社アプライアンス社) (法人番号 : 5120001158218)

0120-391-391 <https://panasonic.co.jp/ap/>

富士工業株式会社 (法人番号 : 8021001013733)

0120-500-621 <https://www.fujioh.com/>

三菱電機株式会社 (法人番号 : 4010001008772)

0120-099-506 <https://www.mitsubishielectric.co.jp/>

フリーダイヤル受付時間

9 : 00~17 : 00 土、日、祝日を除く

3. 電子レンジ

【事業者】

岩谷産業株式会社 (法人番号：8120001077357)

【リコール実施日】

2008年11月25日

【製品名及び型式】

イワタニ単機能電子レンジ

IM-574 (97・98・99年製)

IM-574S (98・99年製)

IM-575 (98・99・2000年製)

IM-575S (99・2000年製)

【販売等期間】

1997年03月～2000年10月

【リコール等の内容】

使用中にマイクロスイッチの不具合により、発煙・発火の恐れがあることが判明。

※製造時期ラベル横に(検)シールが貼ってあるものは点検済みなので、連絡する必要はありません。

【対処方法】

無償点検・修理

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

http://www.iwatani.co.jp/jpn/info/info080414_3.html



【問い合わせ先】

フリーダイヤル：0120-00-9930

受付時間：9:00～17:00 (土・日・祝日は除く)

4. 冷蔵庫

【事業者】

シャープ株式会社 (法人番号：6120001005484)

【リコール実施日】

2012年4月16日 (HP)

【製品名及び型式】

・シャープ：

対象製造番号：対象製造番号のもののみ対象

SJ-E30B(-W) 10010001～10019910 / SJ-E30B(-C) 20010001～20059210

SJ-E30B(-H) 30010001～30031480

対象製造番号：全数対象

SJ-23B(-H) SJ-EX447(-H) SJ-W359D(-C/-H) SJ-WE44A(-H/-G)

SJ-23D(-C/-R) SJ-S407(-H) SJ-W35A(-H/-G) SJ-WH350(-C)

SJ-350JB(-H) SJ-V35WB(-H) SJ-W35B(-H/-G) SJ-WH380(-C)

SJ-E35KC(-H) SJ-V35WC(-H) SJ-WA35C(-C/-H) SJ-WJ440(-H)

SJ-EX357(-H) SJ-W358D(-H/-G) SJ-WE38A(-H/-G) SJ-WS350(-H)

・無印良品 SJ-R35C

【販売等期間】

1996年12月～2001年3月

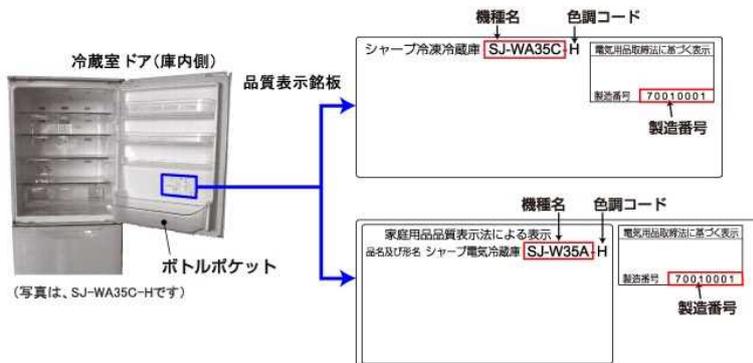
【リコール等の内容】

当製品において、始動リレー（起動用電気部品）の発熱故障によって、発煙・発火の恐れがあることが判明。

【対処方法】

無料点検（部品交換）

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

https://jp.sharp/support/announce/sj_info_120416.html



【問い合わせ先】

・フリーダイヤル：0120-404-511

・受付時間：09：00～18：00（月曜～土曜）

09：00～17：00（日曜／祝日）

5. エアコン

【事業者】

三菱重工サーマルシステムズ株式会社 (法人番号：4010401123213)

【リコール実施日】

2018/01/11 (HP) 2018/05/30 (機種追加)

【製品名及び型式】

三菱重工業株式会社(現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)が輸入したエアコンの一部の機種のうち、1999年10月～2007年に製造されたもの。

点検対象のエアコンの機種については下記をご覧ください。

<http://www.mhi-mth.co.jp/information/pdf/180115.pdf>

【販売等期間】

1999年10月～2007年

【リコール等の内容】

特定の条件下において、ファンモーターのリード線接続部から発火に至るおそれがあるため。

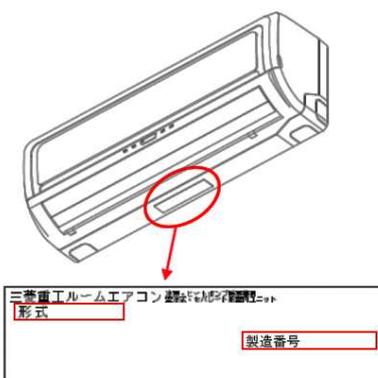
【対処方法】

対象エアコンの点検、修理（無償）

【リコール製品】

・対象製品の確認方法
下図を参考に、エアコンの製造番号及び型式をご確認の上、対象製品であるかどうか、事業者ホームページにてご確認ください。事業者問い合わせ先までご連絡ください。

事業者ホームページは下記をご覧ください。
http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html



【事業者リコール情報】

http://www.mhi-mth.co.jp/information/180115_001.html



【問い合わせ先】

三菱重工冷熱株式会社(販売・サービス担当) 点検受付専用窓口

◆電話番号：0120-224-570

◆受付時間：9：00～18：00（月～金）

9：00～17：00（土・日・祝日）

【事業者】

ダイキン工業株式会社 (法人番号：6360002002515)

【リコール実施日】

2015/05/15 (HP)

【製品名及び型式】

ルームエアコン室内機

* ルームエアコン対象機種一覧へ (<https://www.daikin.co.jp/taisetsu/2014/141017/1.html>)

【販売等期間】

2006年8月～2010年8月：(製造)

【リコール等の内容】

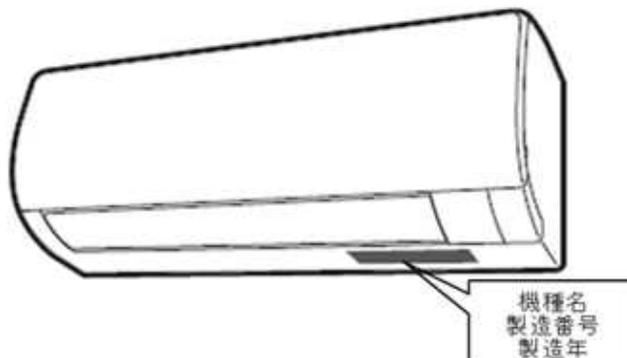
当製品において、送風用ファンモータより発煙・発火する事故が発生。

* 2014年10月17日に事業者ホームページに掲載したリコールに対象機種を追加

【対処方法】

無償点検 (修理)

【リコール製品】



※機種によって外観形状が異なりますので、機種名をご確認願います。

【事業者リコール情報】

<https://www.daikin.co.jp/taisetsu/2014/141017/index.html>



【問い合わせ先】

- ・フリーダイヤル：0120-330-696
- ・受付時間：平日、土、日、祝日ともに24時間受付可

6. 空気清浄機

【事業者】

ダイキン工業株式会社 (法人番号：6360002002515)

【リコール実施日】

2015/05/15 (HP)

【製品名及び型式】

- 1) 空気清浄機「光クリエール」
- 2) 加湿機能つき空気清浄機「うるおい光クリエール」
- 3) 除加湿清浄機「クリアフォース」

* 空気清浄機対象機種一覧表へ (<https://www.daikin.co.jp/taisetsu/2014/141017/2.html>)

【販売等期間】

- 1) 2006年8月～2007年7月：(製造期間)
- 2) 2009年8月～2010年11月：(製造期間)
- 3) 2009年8月～2011年4月：(製造期間)

【リコール等の内容】

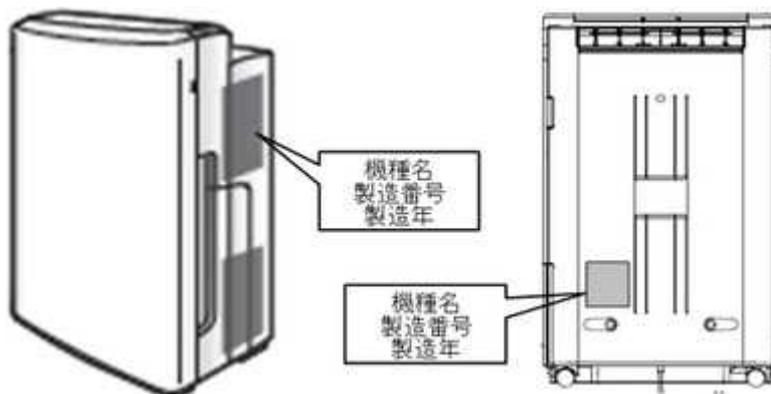
当製品において、送風用ファンモータより発煙・発火する事故が発生。

* 2014年10月17日に事業者ホームページに掲載したリコールに対象機種を追加

【対処方法】

無償点検 (修理)

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

<https://www.daikin.co.jp/taisetsu/2014/141017/index.html>



【問い合わせ先】

- ・フリーダイヤル：0120-330-696
- ・受付時間：平日、土、日、祝日ともに24時間受付可

7. 電気ストーブ

【事業者】

ユアサプライムス株式会社 (法人番号 : 6010001059673)

【リコール実施日】

2016/03/19 (HP)

【製品名及び型式】

商品名 : カーボンヒター

型番 : (1) リモコンタイプ / YA - C945SR (WH)

(2) リモコンタイプ / KYA - C915R (WH)

(3) メカタイプ / YA - C900S (WH)

【販売等期間】

2015年9月29日～2016年2月20日

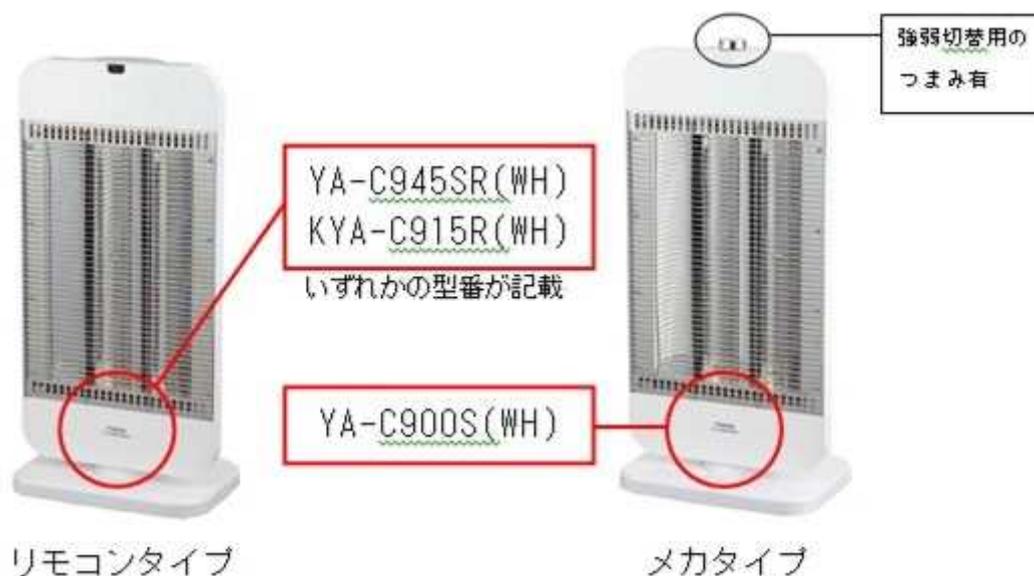
【リコール等の内容】

当製品において、部品に不具合のあるものが一部混入したことにより、まれに発煙・発火に至る恐れのあることが判明いたしました。

【対処方法】

製品回収 (無償点検・修理)

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

<http://www.yuasa-p.co.jp/wp/wp-content/uploads/2016/03/20170321.pdf>



【問い合わせ先】

ユアサプライムス 修理回収窓口

フリーダイヤル : 0120-801-798 (携帯電話・PHSからも利用可)

受付時間 : 9:00～17:30 (土、日、祝日を除く)

【事業者】

燦坤日本電器株式会社 (法人番号：9010501021064)

【リコール実施日】

2013年3月11日(新聞)

【製品名及び型式】

TSK-5303 (Q、Y、L) シリーズ ((2003年製～2007年製)

TSK-5328CT、TSK-5328CRI (2005年、2006年製)

SHQ-8、SHH-8、SHU-8 (2007年製)

UHC-9T (2007年製)

UHC-3T (2008年、2009年製)

FS-800W (2005年製～2007年製)

FS-900T (2006年、2007年製)

【販売等期間】

2003年9月～2009年3月

【リコール等の内容】

当製品において、部品の不具合により、発煙・発火に至る可能性があることが判明。

【対処方法】

回収(返金)

【リコール製品】



【左】UHC-3T (色：ベージュ)
【中】UHC-9T (色：ブルー)
【右】TSK-5328CT

(確認方法)
当該製品の表面の型番
を確認して下さい。

【事業者リコール情報】

<http://www.tsankuen.jp/kinkoku.html>



【問い合わせ先】

「電気ストーブ・カーボンヒーター・ハロゲンヒーター回収ダイヤル」

・フリーダイヤル 0120-600-527

・電話受付時間 09:00～17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)

8. ノートパソコン

【事業者】

パナソニック株式会社 (法人番号 : 5120001158218)

【リコール実施日】

2017年12月6日 (HP)

【製品名及び型式】

事業者 HP をご確認ください。

【リコール等の内容】

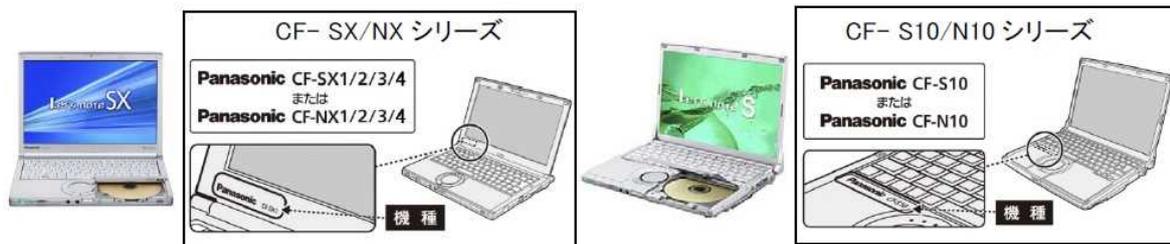
当製品において、バッテリーパックの製造上の不具合により、発煙・発火に至る可能性のあることが判明。

【対処方法】

回収 (無料交換)

【リコール製品】

以下の図は一例です。対象のバッテリーパックの型式・ロット記号については事業者 HP でご確認ください。



【事業者リコール情報】

<http://askpc.panasonic.co.jp/info/171206.html>



【問い合わせ先】

パナソニック株式会社 バッテリーパック交換受付コールセンター

◆電話番号 フリーダイヤル : 0120-870-163

◆受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日を除く)

【事業者】

東芝クライアントソリューション株式会社 (法人番号：8010601034867) (現：Dynabook 株式会社)

【リコール実施日】

2016/11/10 (HP)

【製品名及び型式】

所有しているノートパソコンのバッテリーパックが対象製品かどうか、以下の1)及び2)を確認の上、事業者のホームページで確認いただくか、事業者の問い合わせ先に連絡してください。

1) 専用アプリケーションソフトを使って確認・申し込みをする方法

東芝バッテリーチェックユーティリティをダウンロードして確認・申し込みをする方は事業者のページをご確認下さい。

2) バッテリーを製品本体から取りはずし、ウェブサイトで必要事項を入力して確認・申し込みをする方法

手入力での確認・申し込みページへ移動する方はこちら

(<https://batterycheck.dynabook.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&country=JP&lang=ja>)

【販売等期間】

2013年7月～2014年8月 (製造期間)

【リコール等の内容】

2016年1月28日にリコールをしているが、別の新たな不具合があり同様の危険の可能性があると判明し、当不具合により、発煙・発火に至るおそれがあるため。

【対処方法】

無償交換 (バッテリーパック)

【リコール製品】



*掲載ノートパソコン画像は一例です、ご使用のノートパソコンが該当するかどうか、「お問合せ先」へご確認ください。

【事業者リコール情報】

<https://batterycheck.dynabook.com/BatteryUpdate/InformationJapan?region=TJPN&country=JP&lang=ja>

【問い合わせ先】

「dynabook バッテリーパック交換窓口」

電話でお問い合わせ 0120-444-842 (フリーダイヤル)

受付時間：9:00～19:00 (土・日・祝日・弊社指定休日を除く)



【事業者】

東芝クライアントソリューション株式会社 (法人番号：8010601034867) (現：Dynabook 株式会社)

【リコール実施日】

2018/06/22 (HP)

【製品名及び型式】

対象製品の概要

株式会社東芝（現 Dynabook 株式会社）がパソコンに同梱、オプション販売、修理サービスで交換した AC アダプターで特定の期間に製造されたもの。

製品名：

パソコン用 AC アダプター

型番：

G71C0009S210

G71C0009T110

G71C0009T210

G71C0009T116

【製造期間】

G71C0009S210 - 2011 年 2 月、3 月、6 月

G71C0009T110 - 2009 年 12 月、2010 年 3 月～7 月

G71C0009T210 - 2011 年 1 月～4 月

G71C0009T116 - 2011 年 7 月

【リコール等の内容】

パソコンに付属の一部の AC アダプターについて、製造上の不具合により、DC プラグ部の絶縁性能が低下し、異常発熱して発火するおそれがあるため。

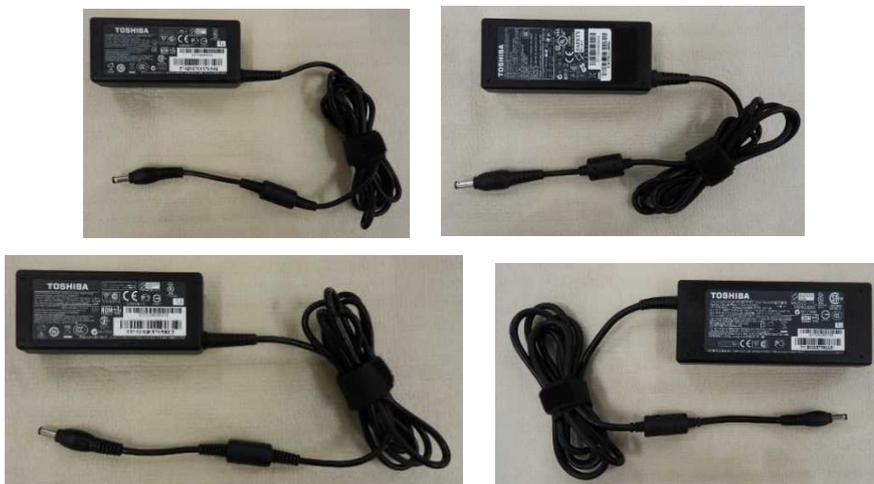
【対処方法】

対象 AC アダプターの交換（無償）

【リコール製品】



* 掲載パソコン画像は一例です、ご使用のノートパソコンが該当するかどうか、「お問合せ先」へご確認ください。



【事業者リコール情報】

<https://acadaptercheck.dynabook.com/AdapterUpdate/InformationJapan?region=TJPN&country=JP&lang=ja>

【問い合わせ先】

dynabook ACアダプター交換窓口

◆電話番号 0120-008-772

◆受付時間：9:00～19:00（土・日・祝日・事業者指定休業日を除く）



9. ガストーチ

【事業者】

(販売) 岩谷産業株式会社 (法人番号: 8120001077357)
(製造) 株式会社旭製作所

【リコール実施日】

2014/12/11 (HP)

【製品名及び型式】

商品名: イワタニ お料理バーナー プロⅢ
品番: CB-TC-CPRO3
製造ロットNo: 131111, 131211,
140221, 140702
JANコード: 4901140907494

【販売等期間】

2013年12月～2014年12月

【リコール等の内容】

当製品の一部に製造上の不具合があり、使用中にやけどや、火災に至る可能性があることが判明。

【対処方法】

回収 (無償製品交換)

【リコール製品】

品番	CB-TC-CPRO3
対象ロット番号	131111・131211 140221・140702
つまみの色	薄紫



【事業者リコール情報】

http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail_28.html



【問い合わせ先】

イワタニお料理バーナー相談室
・フリーダイヤル: 0120-60-1598
・受付時間: 09:00～18:00 (土・日・祝日は除く)
※2014年12月31日までは土・日・祝日も含め毎日受付可)

10. 石油給湯機

【事業者】

株式会社ノーリツ (法人番号：6140001010383)

株式会社日立ハウステック (現：株式会社ハウステック) (法人番号：6011401007577)

高木産業株式会社 (現：パーパス株式会社) (法人番号：5080101008979)

【リコール実施日】

2006年12月4日

【製品名及び型式】

株式会社ノーリツ/NORITZ

- ・ OTQ-302・303・403・305・405 シリーズ
- ・ OQB-302・403・305・405 シリーズ
- ・ RC-7001M/RC-7003M/RC-7101M/RC-7106M/RC-7113M
- ・ RC-6003M/RC-6101M/RC-6103M/RC-6206M/RC-6301M
- ・ RC-1012M

株式会社日立ハウステック

- ・ HO-350, 360, 450
- ・ KZO-460

高木産業株式会社 (現：パーパス株式会社)

- ・ AX-400ZRD

【製造期間】

1997年3月～2001年3月

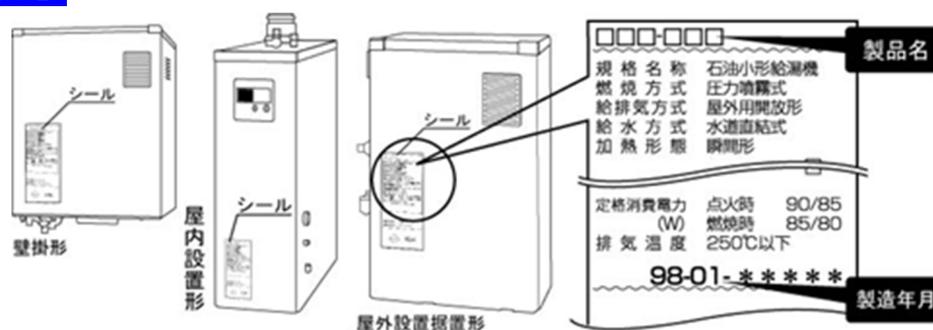
【リコール等の内容】

一部部品の不具合により微量の油漏れが発生、使用時ごくまれに器具内で発火し、器具を損傷することが判明した。

【対処方法】

無償で点検・修理

【リコール製品】



【事業者リコール情報】

株式会社ノーリツ

<https://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>



株式会社ハウステック

<https://www.housetec.co.jp/2002/10/ho-350.html>



パーパス株式会社

<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

【問い合わせ先】

株式会社ノーリツ

0120-018-170 午前9時～午後6時まで（年中無休）



株式会社ハウステック

0120-551-654 午前9時～午後5時30分まで（平日）

パーパス株式会社

0120-575-399 午前9時～午後6時まで（土・日・祝日・年末年始を除く）

【事業者】

東陶機器株式会社（現：TOTO株式会社）（法人番号：1290801002603）

長州産業株式会社（法人番号：3250001003858）

ネポン株式会社（法人番号：7011001018214）

高木産業株式会社（現：パーパス株式会社）（法人番号：5080101008979）

株式会社日本ボイラーメンテナンス社（倒産）

【リコール実施日】

2007年7月9日

【製品名及び型式】

東陶機器株式会社／TOTO（先頭6桁が下記の6製品）

RPE32K○○ RPH32K○○

RPE40K○○ RPH40K○○

RPE41K○○ RPH41K○○

長州産業株式会社／CIC

PDF-321V PDF-401A

PDF-411D-A DX-411D

PDX-321V PDX-411D

ネポン株式会社／NEPON

URA320 URA320S

URB320 URB320S

UR320 UR320S

UR404S

高木産業株式会社（現：パーパス株式会社）

- ・ TP-BS320AZR-D ・ TP-BS320R-D
- ・ TP-BS320E-D ・ TP-BS320F-D
- ・ TP-BS402AZR-D ・ TP-BS402AZF-D
- ・ TP-BSQ402R-D ・ TP-BSQ402R-DS
- ・ TP-BSQ402E-D

（但し、TP-BS320は除く）

株式会社日本ボイラーメンテナンス社

- ・ UFN-333A

【製造期間】

1995年8月～1999年6月

【リコール等の内容】

一部部品の不具合により微量の油漏れが発生、使用時ごくまれに器具内で発火し、器具を損傷することが判明した。

【対処方法】

無償で点検・修理

【リコール製品】

対象製品の見分け方・・・以下の①②に該当する製品が、無料点検対象製品です



屋内壁掛型



屋内据置型



屋外据置型

点検済

石油給湯機(ボイラー)本体に点検済シールが貼ってありましたら、点検は完了しておりますので安心してお使いいただけます。

① まずメーカー名・機種名をお確かめください

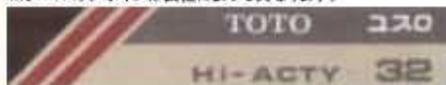
器具の本体前面に下記のような"HI-ACTY"と記載されたシールが貼られているもの(①の部分)

「HI-ACTY」の記載がありましたら②の型式名・製造年月も併せて

お確かめください。

※「ACTY」と記載(HIの付いていないもの)の製品は該当しません。

※シールのデザインは機種によって異なります。



② 次に型式名・製造年月をお確かめください

型式名・製造年月が下記に該当するもの

1. 型式名

- RPE32K ○○ RPH32K ○○
- RPE40K ○○ RPH40K ○○
- RPE41K ○○ RPH41K ○○

2. 製造年月

1995年(平成7年)8月から1999年(平成11年)6月まで

※製造番号の頭4ケタが製造年月を表します。

対象製品を発見されましたら、至急ご連絡ください



【事業者リコール情報】

<https://jp.toto.com/News/yupro/index.htm>



【問い合わせ先】

TOTO給湯機点検コールセンター

フリーダイヤル 0120-444-309

受付時間： 9：00～17：00(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

FAX 0120-444-786(24時間受付)

11. 石油ふろがま

【事業者】

株式会社長府製作所（法人番号：8250001005924）

【リコール実施日】

2007年7月28日

【製品名及び型式】

- ・石油ふろがま
JK、JK2、JK-N、
JPS-T3、JPK-N3、
CK-8・8E、CK-9・9E、CK-10・10S、CK-11・11S
- ・追焚付石油給湯器
JIB-T、JIB-2T、JIB-4、JIB-5*、JIB-6*、JIB-7*
（*には英字が入る場合があります）

【販売等期間】

1983年4月～2001年9月 製造

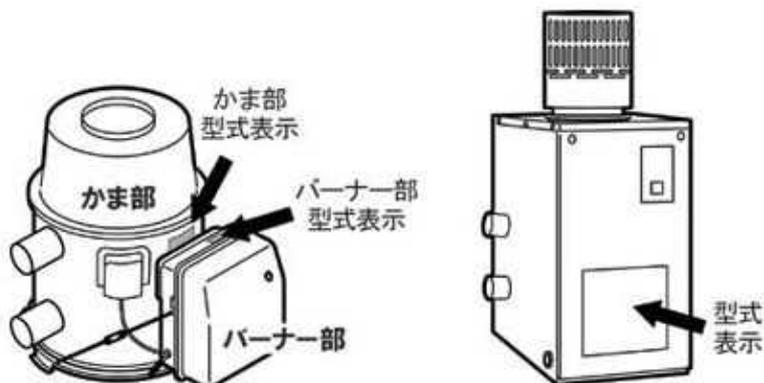
【リコール等の内容】

過去に行った点検・修理の際の作業が不十分であった場合には、万一誤って浴そうに水がない状態で運転すると、空焚き防止装置が作動せず、空焚きによる本体焼損に至るおそれがあることが判明。

【対処方法】

無料点検

【リコール製品】



- ・図は一例です。
- ・製造期間は型式により異なります。
- ・前面または側面に型式表示しています。

【事業者リコール情報】

<https://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html>



【問い合わせ先】

フリーダイヤル 0120-911-870
受付時間： 9：00～18：00（土・日・祝日除く）

12. はしご（伸縮式、アルミニウム合金製）

【事業者】

長谷川工業株式会社（法人番号：2120001036095）

【リコール実施日】

2018/07/30（HP）

【製品名及び型式】

製品名：

コンパクト1連はしごLS（スカイラダー）

型番：

LS-39

LS-49

LS-59

【販売等期間】

2017年8月～2018年7月

【リコールの内容】

不完全なロック状態での使用で、昇降時にロックピンが外れてステップが縮み、落下等につながるおそれがあるため。

【対処方法】

回収・返金、製品交換

【リコール製品】

対象製品の外觀



【事業者リコール情報】

<https://www.hasegawa-kogyo.co.jp/support/lr>



【問い合わせ先】

長谷川工業株式会社

◆電話番号：0120-917-713

◆受付時間：8:00～19:00（土日祝、年末年始を除く）